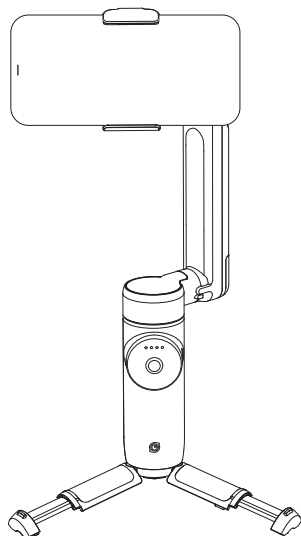


Insta360 Flow

取扱説明書



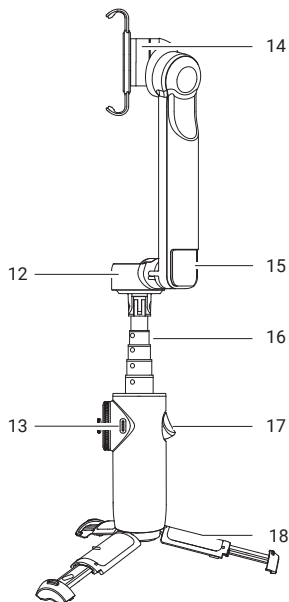
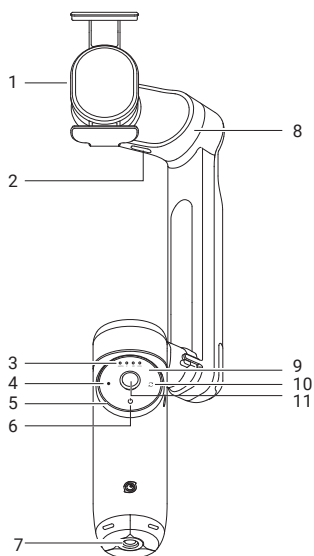
目次

概要.....	1
各部の名称.....	1
撮影を始める前に	2
充電.....	2
組み立て.....	2
展開と折り畳み.....	3
使い方	4
ボタンと機能	4
グリップポジション	9
Flow で撮影する	9
手動回転	11
Insta360 アプリへの接続	12
ダウンロード	12
接続.....	12
撮影ページ.....	13
仕様.....	17

概要

AI 追跡搭載のスマートフォン用ジンバル。磁気マウントでスマホを装着すれば、すぐに撮影が開始できます。高度な自動追尾機能で被写体を逃がさず、3軸手ブレ補正で超スムーズな撮影が可能です。自撮り棒と三脚を内蔵するので、外出先でも無限の創造性を発揮することができます。Flow には、便利な撮影モードやライブ撮影のコツなど、スマートフォンをコンテンツ制作ツールに昇華させるための機能が満載です。

■ 各部の名称



- | | |
|--------------------------|---------------------|
| 1. 磁気スマートフォンランプ | 10. 切り替えボタン |
| 2. 電源出力端子 (USB Type-C) | 11. ジョイスティック |
| 3. バッテリー残量/ジンバルモードインジケータ | 12. パン軸モーター |
| 4. シャッターボタン | 13. 電源入力端子 (Type-C) |
| 5. ズームホイール | 14. ロール軸モーター |
| 6. 電源ボタン | 15. 内蔵アクセサリシュー |
| 7. 1/4 インチねじ穴 | 16. 内蔵自撮り棒 |
| 8. チルト軸モーター | 17. トリガーボタン |
| 9. タッチパネル | 18. 内蔵三脚 |

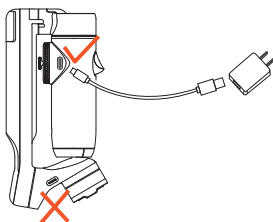
* スマートホイールは以下を含みます：タッチパネル、ジンバルモードインジケータ、ジョイスティック、電源ボタン、シャッターボタン、切り替えボタン、ズームホイール。

撮影を始める前に

■ 充電

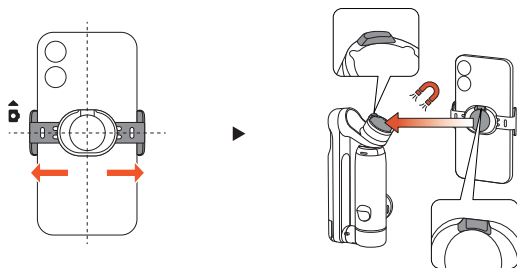
Flow を充電するには、充電ケーブルを電源入力端子（Type-C）に接続します。Flow が完全に充電されると、インジケータランプがすべて点灯します。

注意：充電には5VのACアダプターを使用してください。



■ 組み立て

1. 磁気スマートフォンクランプを伸ばして、スマートフォンを装着します。クランプがスマートフォンの中央に来るようにしてください。
2. スマホクランプのマークとジンバルのマークが揃っていることを確認します。



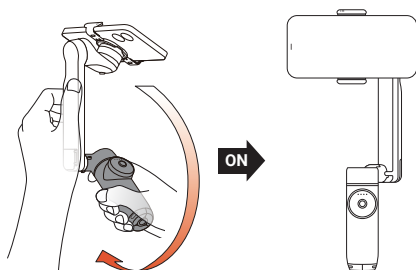
注意：

- ・ クランプ側面のカメラアイコンがスマートフォンのカメラを指していることを確認してください。
- ・ スマートフォンがクランプにしっかり固定されていることを確認します。



■ 展開と折り畳み

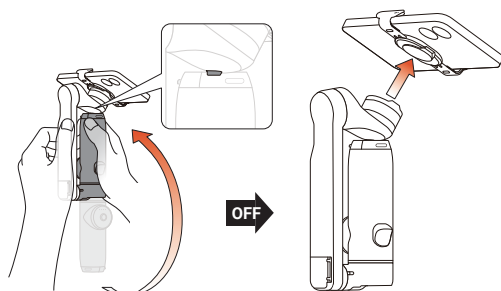
展開：パンアーム（この中にバッテリーがあります）を持って Flow を保持し、ハンドルを軽く引き下げます。



注意：

- ・ 展開する前に、スマートフォンを磁気スマートフォンクランプで Flow に装着します。
- ・ 自動スリープ：Flow は起動するたびに毎回 30 秒以内に、スマートフォンが装着されているかどうかを確認します。スマートフォンが検出されない場合は、スタンバイモードになります（Flow 使用中にスマートフォンを取り外した場合も同様です）。

折り畳み：パンアームを持ち、ハンドルを上へ引いて閉じると、Flow の電源が切れます。その後でスマートフォンを取り外します。



使い方

■ ボタンと機能



電源ボタン

Flow の電源がオフの場合：

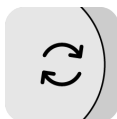
- ・ 長押しする：電源が入ります（Flow が折り畳まれている状態では電源が入りません）。
- ・ 1 回押す：バッテリー残量を確認します。モバイル端末が Type-C ケーブルで Flow に接続されている場合は充電を開始します。

Flow の電源がオンの場合：

- ・ 長押しする：電源が切れます。
- ・ 1 回押す：電池残量を確認します。
- ・ 2 回押す：スタンバイモードに入ります（スタンバイモードを終了するには、電源ボタン、切り替えボタン、シャッターボタン、トリガーボタンのいずれかを押します）。

プレビューページでアプリを開いた状態：

- ・ 1 回押す：撮影ページに戻ります。



切り替えボタン

- ・ 2 回押す：スマートフォンの向きを横と縦で切り替えます。

撮影ページでアプリを開いた状態：

- ・ 1 回押す：フロントカメラとリアカメラを切り替えます。
- ・ 3 回押す：動画モードと写真モードを切り替えます。
- ・ 長押しする：プレビューページに戻ります。

プレビューページでアプリを開いた状態：

- ・ 1 回押す：前のファイルに戻ります。"



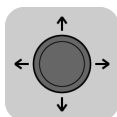
シャッターボタン

撮影ページでアプリを開いた状態：

- ・ 1 回押す：写真撮影または録画を開始します。
- ・ 長押しする：バーストモードでの撮影を開始します。

プレビューページでアプリを開いた状態：

- ・ 1 回押す：次のファイルに移ります。



ジョイスティック

- ・ 左右に押すとパン軸の向きが変わります。上下に押すとチルト軸の向きが変わります。



タッチパネル

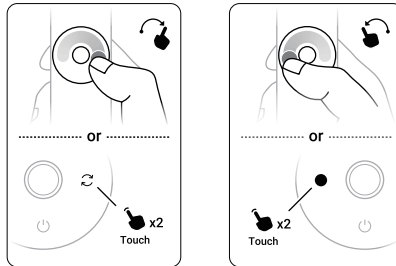
タッチパネルで Flow モードと撮影モードを切り替えるには、2つの方法があります。アプリの撮影ページにある Flow 設定の「モード変更方法」で選択できます。

オプション A

スワイプ: 時計回りまたは反時計回りに半円を描くようにスワイプすると、Flow モードが切り替わります。インジケータランプは、現在選択されているモードを示します。連続してスワイプすると素早くモード切替ができます。ダブルタップ: 切り替えボタンまたはシャッターボタンを2回タップすると、撮影モードが切り替わります。

オプション B

スワイプ: 時計回りまたは反時計回りに半円を描くようにスワイプすると、撮影モードが切り替わります。連続してスワイプすると素早くモード切替ができます。ダブルタップ: 切り替えボタンまたはシャッターボタンを2回タップすると、Flow モードが切り替わります。



プレビューページで動画を視聴している時:

時計回りにスワイプすると映像が早送りされ、反時計回りにスワイプすると巻き戻しができます。



ズームホイール

FPV モードの場合:

- ・ 時計回りに回す: ロール軸が時計回りに回転します。
- ・ 反時計回りに回す: ロール軸が反時計回りに回転します。
- ・ ズームは使用できません。

その他の Flow モード (オート、F、PF)

撮影ページでアプリを開いた状態:

- ・ 時計回りに最後まで回して保持する: カメラがズームインします。
- ・ 反時計回りに最後まで回して保持する: カメラがズームアウトします。
- ・ 時計回りにいっぱいまでスワイプしてから離す: カメラレンズを切り替えます。
- ・ 反時計回りにいっぱいまでスワイプしてから離す: 前回のレンズに切り替えます。

プレビューページでアプリを開いた状態:

- ・ 時計回りに回す: 写真を拡大表示します。
- ・ 反時計回りに回す: 写真を縮小表示します。



電源入力端子 (Type-C)

充電ケーブルを Flow に接続して充電します。充電中でも Flow を使用できます。



トリガーボタン

- ・ 2 回押す：ジンバルを再センタリングします。
- ・ 3 回押す：スマートフォンの前向きと後ろ向きを切り替えます。
- ・ 長押し：ロックモードに入ります (ボタンを離すと終了します)。
- ・ 1 回押してから長押し：アクティブプラスモードになります (ボタンを離すと終了します)。

撮影ページでアプリを開いた状態：

- ・ 1 回押す：トラッキングを開始／停止します。

プレビューページでアプリを開いた状態：

- ・ 1 回押す：動画を再生 / 一時停止します。

ホーム画面でアプリを開いた状態：

- ・ 1 回押す：撮影画面になります。"



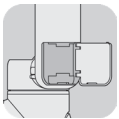
電源出力端子 (USB Type-C)

Flow をモバイルバッテリーとして使用します。充電ケーブルでスマートフォンなどを接続し充電します。



1/4 インチねじ穴

三脚などのアクセサリーに接続します。

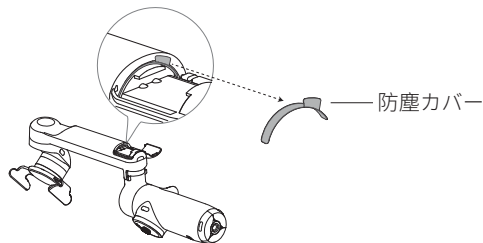


内蔵アクセサリーシュー

マイクなどのアクセサリーを接続します。

注意：

- ・ アクセサリーを接続するときは、アクセサリーシュー・ドアを外さないでください。
- ・ アンチダストカバーが所定の位置にあることを確認します。





バッテリー残量／ジンバルモードインジケータ

- ・ Flow の現在のバッテリー残量または選択されている Flow モードを表示します。
- ・ Flow モード：AUTO = オート、F = フォロー、PF = パンフォロー、FPV = FPV

LED インジケータの状態

- LED 点灯
- LED 消灯
- ☼ LED 点滅

充電	バッテリー残量	充電していない状態	バッテリー残量
☼☼☼☼	5%~6%	●●●●	75%~100%
●●☼☼	7%~25%	●●●○	50%~74%
●●☼☼	26%~50%	●●○○	25%~49%
●●●☼	51%~95%	●○○○	6%~24%
●●●●	96%~100%	☼○○○	< 6%

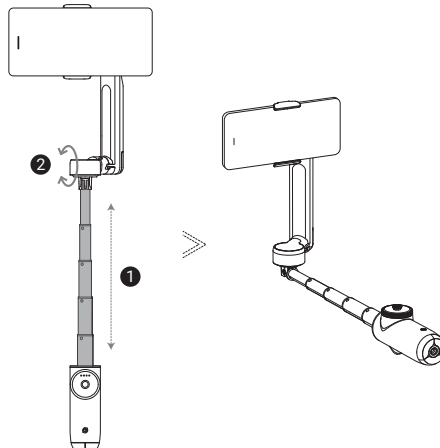
Flow がスタンバイモードのときは、4つのLEDがすべてゆっくり点滅します。

エラーが発生した場合、4つのLEDすべてが高速点滅します。エラーの主な原因は2つあります：

- ・ Flow の動作が妨げられた、または技術的なエラーが発生した場合。障害となるものを取り除いてから、任意のボタンを押してください。
- ・ スマートフォンの中心がずれている、またはスマートフォンクランプでしっかり保持されていない。このような場合、モーターの異常加熱が起り、Flow の過熱保護機能が作動する可能性があります。再センタリングし、スマートフォンをしっかりと固定してください。

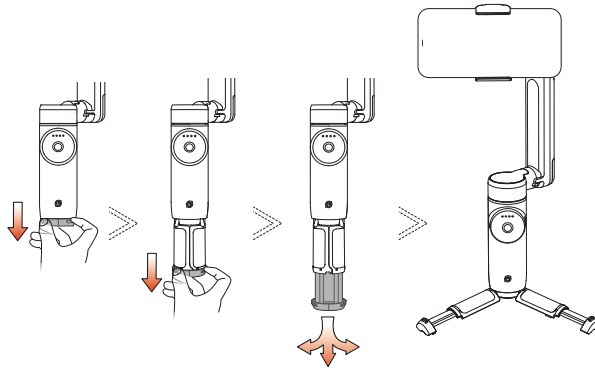
内蔵自撮り棒

5段階伸縮、最大長 215mm。0°~90°の範囲で角度を調整します。



内蔵三脚

脚を完全に引き出して展開します。硬い平らな面でのみ使用してください（砂などの上には置かないでください）。

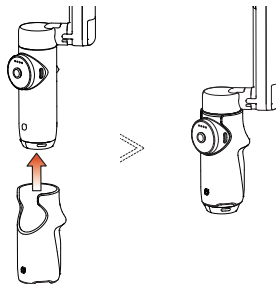


注意：

- ・ 3本の脚をすべて引き出します。1本だけ引き出すことはしないでください。
- ・ 三脚を収納するときは、脚を揃えてから手のひらでゆっくりと押し込みます。
- ・ より幅広いシーンや条件下での安定性を高めるために、1/4インチねじ穴を使用して外部三脚に取り付けることもできます。

グリップカバー

グリップカバーを装着すると、ハンドルを保護し、より快適なグリップが実現できます。

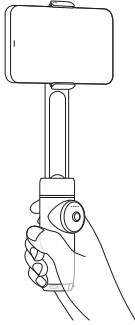


■ グリップポジション

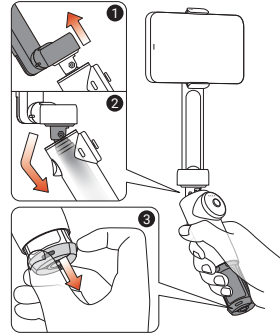
Flow の持ち方には、クイックグリップとクラシックグリップの2通りあります。

クイックグリップ：ジンバルを広げるだけで、いつでもどこでも撮影が可能です。

クラシックグリップ：三脚を広げてグリップを伸ばし（脚は引き出さずに）、ヒンジ部分を少し傾けます。



クイックグリップ



クラシックグリップ

■ Flow で撮影する

Flow モードは5種類あります。どのモードでも、スマートフォンを横向きまたは縦向きにすることができます。

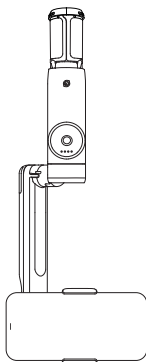
はじめに、磁気スマートフォンクランプでFlowにスマートフォンを装着します。パンアームを広げながら、ハンドルを握ります。次に、Flowモードを選択します：

- ・ **オートモード (Auto)**：初心者向けのモードで、あなたの動き (走っている、または止まっている、など) に応じてチルト&パン軸の設定を自動的に調節することで、ブレのない動画が簡単に撮影できます。
- ・ **フォローモード (F)**：このモードでは、チルト&パン軸はオートモードに比べてハンドルの動きに鋭敏に追従します。被写体に対して垂直の向きで撮影する場合に適しています。
- ・ **パンフォローモード (PF)**：チルト&ロール軸はロックされ、パン軸はハンドルの動きに追従します。このモードは、水平を保ったままで被写体を水平の向きまたは被写体の周囲を撮影する場合に適しています。
- ・ **FPVモード (FPV)**：ハンドルをどの方向に動かしても、ジンバルは自由に回転することができます。クリエイティブな撮影に適しています。ズームホイールを回すと、スマートフォンが回転します。
- ・ **ロックモード (L)**：トリガーボタンを長押しすると、3軸すべてがロックされます (すべてのインジケータランプが点灯します)。フォローショットやハイパーラプスに最適です。トリガーボタンを離すとロックモードは終了します。

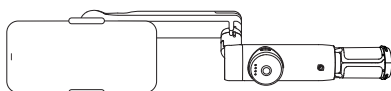
- ・ **アクティブ・プラス**: トリガーボタンを1回押し、すぐにもう一度押して保持します。選択したモードのインジケータランプが点滅します。ジンバルの追従速度が速くなり、高速で動く被写体の撮影に役立ちます。トリガーボタンを離すとアクティブプラスを終了します。
- * どのモードでも、ジョイスティックを上下に押すことで、チルト軸の向きを変えることができます。左右に押すとパン軸の方向が変わります。

クリエイティブなグリップのアイデア

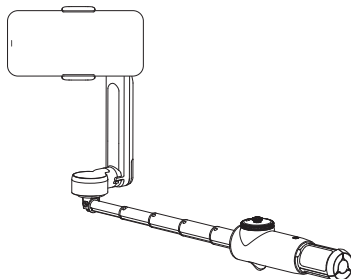
- ・ **アンダースランググリップ**: 三脚の脚を伸ばして握りやすくし、自撮り棒を伸ばして、スマホを低い位置で構えます。ローアングル撮影におすすめです。



- ・ **サイドグリップ**: 三脚を伸ばし、地面と平行になるように Flow を持ちます。スライディングショットやローアングルショットにおすすめです。

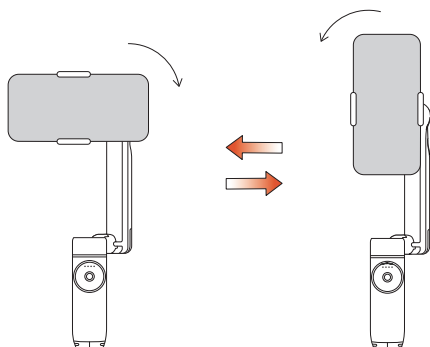


- ・ **ローグリップ**: 自撮り棒を伸ばし、90度上に傾けます。プッシュスルーショットやローアングルショットにおすすめです。



■ 手動回転

スマートフォンを手動で回転させます。30°以上回転させると、自動的に90°まで回転します。



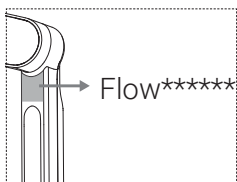
Insta360 アプリへの接続

■ ダウンロード

App Store または Google Play Store で「Insta360」を検索し、Insta360 アプリをダウンロードします。

■ 接続

1. Flow を展開し、電源を入れます。
2. スマートフォンの WiFi と Bluetooth を有効にします。
3. Insta360 アプリを開くと、「デバイスが見つかりました」というポップアップが表示されます。表示されない場合は、アプリのトップページ下部のカメラアイコンをタップし、接続する Flow を選択します。Flow の名前はデフォルトで「Flow *****」です。「*****」には Flow の箱に印字されているシリアル番号の末尾 6 桁が入ります。画面の指示に従って接続します。

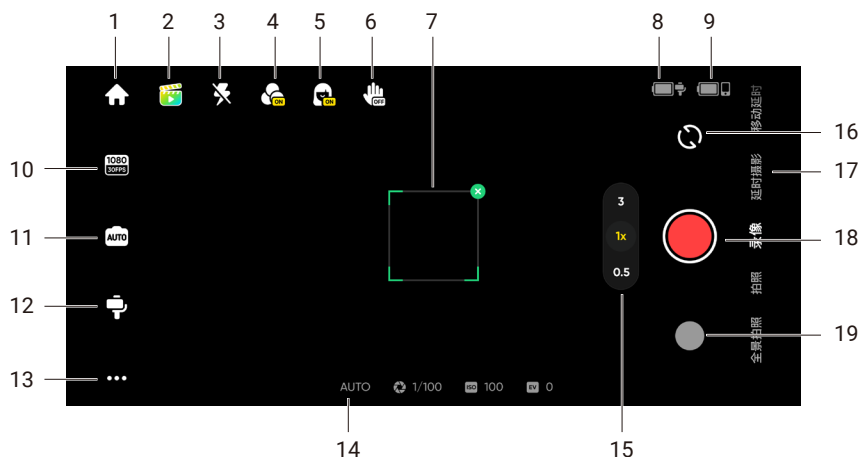


4. 初回接続時はアプリに通知が表示されるので、カメラのタッチスクリーンで接続を許可する必要があります。
5. Flow が起動すると、アプリは撮影画面を表示します。

注意：

- ・新しいファームウェアが利用可能な場合は、ポップアップが表示されます。指示に従って更新してください。更新中は、Flow の電源を切ったり、アプリを閉じたりしないでください。
- ・接続に失敗した場合は、トリガーボタンとシャッターボタンを同時に 3 秒間長押しして Bluetooth をリセットします。Bluetooth のリセットが完了すると、ピープ音が 3 回鳴ります。その後でもう一度接続します。
- ・Bluetooth でスマートフォンをペアリングすると、Insta360 アプリを使わずに Flow からスマートフォンのカメラが操作できるようになります（詳しくはスマートフォンの互換性リストをご覧ください）。

■ 撮影ページ



1. ホーム

🏠: トップページに戻る。

2. 編集ジーニー (Shot Genie)

🎨: 状況や環境に応じて、撮影のチュートリアルやアイデアを提供する。編集ジーニー (Shot Genie) ライブラリの使い方は3通りあります。

- ・ 「編集ジーニーライブラリー」をタップすると、すべてのオプションを閲覧することができます。
- ・ シーン認識。有効にすると、現在のシーンを分析し、ぴったりの撮影シナリオを探します。一般設定で有効・無効を設定します。
- ・ 音声制御 デフォルトで有効で、アイコンはXです。この機能を有効にすると、あなたの音声を認識し🗣️、入力されたキーワードに基づいて適切な撮影の提案を行います。一般設定で有効・無効を設定します。

3. フラッシュ

🌟: 写真や動画のフィルターを選択します。






4. フィルター

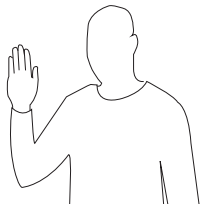
👤: 点击以应用视频 / 照片的滤镜效果。

5. 美顔 (Beauty)

👤: 美顔機能のオン/オフを切り替えます。


6. ジェスチャー操作

: ジェスチャー操作の設定を表示し、写真 、ビデオ 、トラッキング 付き写真、トラッキング 付きビデオから選択します。ジェスチャー操作が有効な場合、カメラに向けて顔全体が映るようにし、手のひらを上にあげます(手のひらで顔が隠れないようにします)。この位置を短時間保持すると、この機能が有効になります。トラッキング付き動画を選んだ場合は、もう一度手のひらを上げて撮影を中止してください。




注意: ジェスチャー操作ができるのは、Flow の周囲 2m の範囲内です。この機能を使用するとスマートフォンの電力消費が増加し、発熱の原因となる場合があります。

7. トラッキングボックス

: Flow は選択した被写体がトラッキングボックス内でフレームに収まるように自動的に追尾することができます。デフォルト位置は画面中央ですが、手動で変えることもできます。

8. Flow のバッテリー残量

: Flow のバッテリー残量を表示します。

9. スマートフォンのバッテリー残量

: スマートフォンのバッテリー残量を表示します。


10. 解像度とフレームレート

: 解像度および動画フレームレートを設定します。

11. スマートフォンのカメラ設定

: シャッタースピード、ISO 感度、EV 値、ホワイトバランスを設定します。

12. Flow 設定

: タップすると、ジンバルモードおよび関連する設定が表示されます。

Flow モード: オート、F、PF、FPV から選択します。

モード切り替え方法: Flow モードと撮影モードの切り替え方法を 2 種類から選べます。

Follow Speed (フォロースピード): ジンバルが動きに反応する速さをコントロールします。高速、中速、低速のいずれかに設定します。

ジョイスティックスピード: 高速、中速、低速のいずれかに設定します。

ズームスピード: 高速、中速、低速のいずれかに設定します。

フロントカメラ自動追跡: オンに切り替えると、Flow はリアカメラではなくフロントカメラを使って被写体を追尾します。

常時追跡: オンに切り替えると、被写体 (人物のみ) が再び映像に現れるまで、Flow は

被写体を追跡し続けます。

ジョイスティックを水平方向に反転：ジョイスティック使用時に、パン軸の移動方向を反転します。

ジョイスティックを垂直方向に反転：ジョイスティック使用時に、チルト軸の移動方向を反転します。

Flow の音声とバイブレーション：Flow の音声とバイブレーションをオン / オフを切り替えます（Bluetooth のリセット音はオフにできません）。


自動校正：前述のようにスマートフォンを正しく取り付けた状態でもスマートフォンのアラインメントがずれる場合は、自動校正で位置を補正してみてください。画面の指示に従って処理を進めます。校正中は Flow に触れないでください。

水平軸の調整：アラインメントを修正するもう一つの方法です。Flow を水平な場所に置いてください。スマートフォンを装着して、調整作業を開始します。軸は 0.1°単位で調整でき、調整可能角度は最大で 10°です。


13. 一般設定

…：グリッド、ヒストグラム、シーン認識、音声操作などの設定調整、チュートリアルや Flow ボタン操作ガイドの表示、製品情報へのアクセスなど。


14. 撮影パラメータ

AUTO  ISO EV：露出モード、シャッタースピード、ISO 感度、EV 値の現在の設定値が表示されます。

15. ズーム

：現在のズーム位置を表示します。アイコンを長押しすると、ズームダイヤルが表示されます。また、画面上に 2 本の指を置いて離したり近づけたりすることで、ズームを調整することができます。

16. フロントカメラとリアカメラの切り替え

：フロントカメラとリアカメラを切り替えます。フロントカメラに切り替えると、Flow はフロントカメラから見える被写体を自動的に追尾します。この機能は [Flow 設定] で無効にすることができます。

17. 撮影モード

スクロールして撮影モードを選択します。

Pano Photo*：タップすると、3x3、180°、240°、360°のパノラマ写真を撮ることができます。Flow は自動的に複数枚の写真を撮影して 1 枚のパノラマ写真を作成します。

写真撮影：通常撮影とセルフタイマー撮影に対応します。シャッターボタンを長押しすると、バーストモードでの撮影を開始します。

動画：通常の動画を撮影します。

スローモーション*：120fps または 240fps のスローモーション動画を撮影します。

ワイドスクリーンモード*：スマートフォンは自動的に横位置に調整され、2.35: 1 のワイドスクリーン録画を開始します。フィルターはデフォルトで有効になります。

タイムラプス：タイムラプス動画を撮影します。固定角度、左から右、右から左、カス


タイムトラックモードから選べます。アイコンをタップして、インターバル時間と録画時間を設定します。

タイムシフト：移動しながらハイパーラプス（早回し）動画を撮影します。


ライブモード*：インスタントメッセージングアプリ、カメラアプリ、ビデオ会議アプリ、ライブストリーミングアプリなど、動画配信機能を持つサードパーティ製アプリで Flow の追跡機能を使用します。画面の指示に従って、正しくお使いください。

バスケモード：Flow をセットしてハーフコートのバスケットボールのゲームを録画すると、AI がハイライトシーンを認識して保存します。ハイライトシーンは個別のクリップとして保存されるので、編集も簡単です。

18. シャッターボタン

：写真を撮影、または録画を開始/停止します。

19. アルバム

：過去に撮影した写真や動画をアルバムで見ることができます。

* 注意：

- ・モードや機能は新たに追加される場合があります。Insta360 アプリの最新バージョンのインターフェイスをご参照ください。
- ・Insta360 アプリの撮影インターフェイスの設定や対応機能は、機種によって異なります。詳しくは、スマートフォン互換性一覧 (<https://www.insta360.com/pages/flow-compatible>) をご参照ください。

仕様

重量	ジンバル : 約 369g 磁気スマートフォンランプ : 約 32g
外形寸法図 (幅×高さ×奥行) * スマートフォンランプは含みません。内蔵三脚収納時	折り畳んだ状態: 79.6x162.1x36mm 展開した状態: 73.6x269.4x69.9mm
内蔵自撮り棒の長さ	215mm
内蔵三脚	伸展時の長さ: 80mm 伸展時の直径: 187.6mm
対応スマートフォン	重量: 130 ~ 300g 厚み: 6.9 ~ 10mm 幅: 64 ~ 84mm
ジンバル可動範囲	チルト: -100° ~ 82° ロール: -150° ~ 180° パン: -230° ~ 100° 最大制御速度: 120° / 秒
バッテリー	容量: 2900mAh 消費電力: 10.44Wh 充電時間: 2 時間 (5V/2A) 動作時間: 12 時間 (ジンバルのバランスを完全にとり、平らな場所に置いた状態で室温で検証)
ワイヤレス接続	蓝牙 5.0
動作温度	-10°C ~ 40°C
充電可能温度	0°C ~ 40°C

Arashi Vision Inc.

ADD: 11th Floor, Building 2, Jinlitong Financial Center, Bao'an District,
Shenzhen, Guangdong, China

WEB: www.insta360.com

TEL: 400-833-4360 +1 800 6920 360

EMAIL: service@insta360.com